

偉人逍遙

(最終回)

美濃加茂で生まれた逍遙は上京し、早稲田大学の創設者の一人となりました。そこで、文芸に対する数々の業績を残しました。その遺志は現在まで継承されています。

早稲田大学では演劇博物館が、逍遙の研究・調査を引き継ぎました。同館は逍遙の古稀こきの賀と『シェークスピア全集』40巻の完成を記念し、日本唯一の演劇博物館として建てられ、演劇情報の収集・発信の拠点として広く活動しています。また、逍遙協会は演劇博物館の援助や協力を行っています。

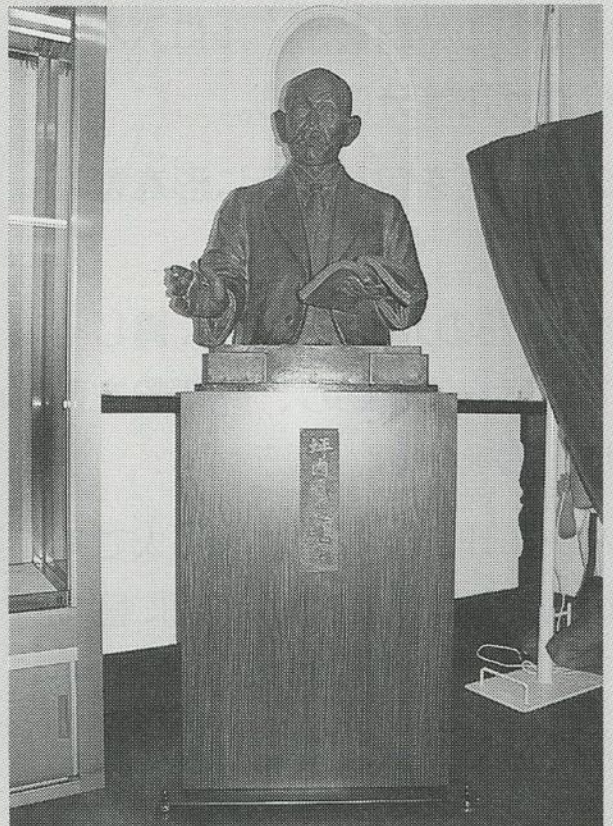
早稲田大学では、毎年5月に逍遙の生誕祭そうが開催され、熱海の双柿舎ししやでは、2月に逍遙忌が行われます。

逝去して60年経た現在でも、このように逍遙が慕われているのは、単なる学者というだけでなく、人間的魅力にあふれたすばらしい人物であったからと思われま



偉人
坪内逍遙

⑱



▲坪内逍遙の像(演劇博物館内)